

# 真誠

学校だより  
No.11

西東京市立  
田無小学校

平成 31 年  
3 月 1 日



平成三十年度の教育活動に対するご理解とご協力、ありがとうございます。

校長 本名 修也

平成三十年度も残すところ十七日間となりました。三月一日に「六年生を送る会」を予定しております。五・六年生は卒業式の練習に取り組んでおります。進学や進級を控え、落ち着いた場面も見られますが、全職員で見守っております。

二月十九日に、田無小学校学校運営連絡協議会の委員の皆様にご来校いただき、平成三十年度の取り組みに関する学校評価(自己評価・児童アンケート・保護者アンケート)の結果をご説明し、ご意見をいただきました。

\*正しい言葉遣いを定着させ、思いやりの心を育ててほしい。  
\*想像力や思考力を身に付けるための読書を推進してほしい。

\*『子ども条例』を実効あるものとするためにも、学校は「困り感」などを含めて丁寧な情報提供したり、地域の協力を求めたり連携を進めてください。

学校評価結果につきましては、近々ホームページ等でお知らせいたします。

学校が担う「子供を守る」ための『西東京ルール』

- 欠席日数三日で管理職に報告
- 緊急性があれば、市教委・関係機関に報告
- 欠席五日で、家庭訪問し直接児童に会い、欠席状況を確認・報告

子どもたちの健やかな成長を保障する。

平成三十年十月一日より『西東京市子ども条例』が施行されました。大人(地域・保護者・学校・関係機関)が、子供たちへの虐待をはじめとする健やかな成長を阻害する要因に注視し、連携して守ろうという決意だと考えます。  
市のホームページでもお読みいただけますし、田無小学校のホームページにも掲載いたします。  
地域や保護者の皆さんと『西東京市子ども条例』を共有するために『前文』を掲載します。

## 西東京市子ども条例 「前文」

わたしたちは、まち全体で子どもの育ちを支える、子どもにやさしい西東京をともにつくっていきます。  
わたしたちは、子どもが失敗や間違いをしてもしっかり直し、成長できるま

にしていきたいと思います。  
わたしたちは、子どもが家庭・園・学校・地域の一員、西東京の一員として位置づけられ、その役割を果たせるまちにしていきたいと思います。

わたしたちは、とりわけ困難な状況にある子どもや多様な背景をもつ子どもの尊厳や参加を大切にすることを心がけます。

子どもは、一人ひとりが人間として、その人格や権利が大切にされます。乳幼児は、特別な保護の対象であるとともに、その発達しつつある能力に応じて自分の権利を行使する資格をもっています。

子どもは、いじめ、虐待、貧困等の困難な状況について、まち全体で取り組まれ、そのいのちが大切に守られます。

子どもは、一人ひとりの違いが認められ、自分らしく育つことができます。子どもは、その最善の利益が第一義的に考慮されます。

子どもは、自分の意見を自由に表明することができ、自分にかかわることやまちづくり等に参加することができます。

おとなは、子どもに寄り添いながら子どもが遊び、学び、その他の活動ができるよう、子どもの育ちを支えます。

おとなは、子どもが安心して自分の思いや考えを十分に伝えられるよう、子どもと向き合って意見を聴きます。

地域は、子どもの育ちを支えることで、子どもと市民のふれ合いをすすめて、子どもが安心して生きていくことができます。

市は、子どもが生まれてからの切れ目のない支援をすすめます。  
わたしたちは、世界の約束事である児童の権利に関する条約、そして、日本国憲法・児童福祉法等の趣旨を踏まえ、この条例を定めます。

## 三月の主な行事予定

1	金	六年生を送る会 交流給食安全指導
2	土	土曜授業 土曜時程
4	月	児童朝会 委員会
5	火	避難訓練 保護者会一・二三 い 虐
7	木	児童集会 卒業感謝の会六
8	金	卒業感謝の会わ
11	月	クラブ・委員会なし
12	火	水曜時程 五時間授業 い 虐
15	金	水曜時程・五時間授業
18	月	児童朝会 午前授業
19	火	午前授業 給食終
21	木	春分の日
22	金	修了式 卒業式予行
25	月	卒業式
26	火	春季休業日始

## 始業式のお知らせ

○日時 四月八日(月) 通常通り登校  
八時二十五分〜九時

○場所 校庭

クラス替えがある新三年生と新五年生は八時十五分に登校してください。



# 六年生 卒業おめでとう



## 今を大切に

六年一組担任 金子

卒業おめでとうございます。卒業していく皆さんに、私の大好きな言葉を紹介します。それは「一秒前は過去、一秒後は未来」という言葉です。今という時間は、今しかありません。だからこそ、今を大切に生きてください。この今を充実したものにできると、今後の人生の糧になると思います。これからの皆さんの人生に幸あれ。

## 絆

六年二組担任 越前

「勉強なら忘れたっていい。なんとかなるでしょう。ふざけ合える仲間を、そばにいる家族を、大事にしていけるなら…」これは先生が好きな曲の一部です。勉強は大切ですが、人生をより豊かにしてくれるのは、友達や家族です。周りの人を大切に、そして自分自身を大切にして、これからの人生さらに輝くものにしていってください。みんなに出会えてよかったです。

## 卒業おめでとうございます

六年三組担任 貝沼

皆さんと過ごしてきた二年間、私が常に伝えてきたこと。それは、「受け身にならずに、自分で考え、進んで行動しよう。」ということでした。自分で考えてやったことは、強く心に残ります。ときには、人に感動を与えることもできます。そして、自分の力となつて輝きます。これからの人生、どんなときも自分を励ましながらいっしょに歩んでいってください。

## 継続は力なり

わかば五組担任 石川

ご卒業おめでとうございます。これから新しい出会いがたくさん待っています。その中で自分の好きなことを一つ見つけて、その好きなことをずっとやり続けてください。それはみんな力になっていくはずです。一つのことを続けていくことが大切です。物事を続けていく中で、色々な可能性が広がっていくと思います。どんどん自分の可能性を広げていってください。

## 新しい春に向けて

わかば七組担任 田中

毎朝、教室に入つてみんなの顔を見ると、元気になります。授業中、五人全員が一斉に手を挙げる姿や、誰かの一言で大笑いしている姿を見ると、心が温かくなります。みんなのパワーに何度も励まされ、助けられたあつという間の一年でした。

卒業式当日、大好きなみんなの晴れ姿をしっかりと見届けます。新しい春、みんなの未来がたくさんの笑顔で溢れていますように。

## クラブ見学・発表会

クラブ担当 大内

四、五、六年生は、クラブ活動を行っています。今年度は、十六種類のクラブから自分の興味関心のあるクラブを選び、異なる学年の子供たちと協力して活動しています。三学期には、三年生が来年度のクラブ選びの参考に、全てのクラブを見学して回ります。また、活動の成果の発表やクラブ紹介の場を設けてもいます。三、四、五年生は来年度のクラブ選びに、わくわくどきどきする時期でもあるのです。

## 学童についてのご連絡をお願いします

二月二十七日に行われた集団下校訓練において、学童へ当日行くのか、行かないのかについての有無を提出していただきました。ありがとうございました。来年度に向けて、学童を退会した、または、退会するご家庭は、担任への連絡を必ずお願いします。集団下校が必要になった際に、子供たちを安全にご家庭や学童へ戻すためです。ご協力をよろしくお願いします。

## 《お願い》

春の訪れと共に、ご家庭での転勤等に伴い転出入の情報をご家庭に於いて情報がありましたら、「もしかしただけ」との程度でも構いません。学校へお知らせいただけると有り難いです。また、海外から帰国する情報等もありましたら併せてお知らせください。